

## トピックス ～分ければ資源そして再生品の購入促進で地元経済も回る～

新しい公共支援事業「エコステーション」は、2月から市内7か所でモデル事業をはじめます。この取り組みには、ごみ減量ネットワーク、ごみゼロネット、グリーンコンシューマー大阪ネットワーク、リターナブルびん協会などの市民団体、古紙を回収し再生する事業団体、大阪市との協働で行います。昼間人口が300万人をこえる大阪市内で日々発生する廃棄物の量は膨大です。ほとんどが焼却されていますが、それには多額の経費がかかります。焼却物の多くは分ければ資源となります。古紙類を中心に集めるスポットを地域の人たちと行っていきます。

なお、大阪市は、古紙の再生を進めるために、来年10月から月1回の全戸個別収集がはじまりますが、あくまで補完的なものです。従来から大阪市が奨励している集団回収への助成制度も継続され地域活動の一助となります。

エコステーションは、持って行くひと手間がかかりますが、この古紙は、近隣の製紙工場で、また製品になり資源が循環しています。再生資源を消費者が積極的に買うことで、作り手にも売り手にもお金が地元にもわる地域内循環経済です。緑の消費者としての行動が試される2013年になります。ニュースやホームページを通じて、経過報告をしていきます。

**E C Oもんツアー 大阪のええとこ再発見！**

参加費 500円

鶴殿でヨシ刈りを体験しよう！ 1月20日(日)9時30分 阪急電車京都線・上牧駅

廃棄物減量等推進員 **関西交流大会**

どなたでも参加大歓迎！ 参加無料

みんなで ごみのこと、いっぱい 語り合い ましょう！

日時 12月3日(月)13時～16時45分

場所 エルおおさか(大阪府立労働センター)

プログラム

1. ごみ減量活動事例発表(京都市、大阪市)
2. 分科会 生ごみの資源化をどう進めるか プラスチックとレジ袋の原料をどう進めるか 古紙リサイクルの現状と課題 リユースをどう推進するか 地域で取り組むごみ減量 あと全体会、懇親会(会費有)もあります。

主催：ごみ減量ネットワーク(地球環境基金助成事業) 共催：大阪市

協力：大阪ごみ減量推進会議

**資源循環活動で地域循環経済へ協働していただける方を求めています**

大阪のごみ減量が具体化してきました。当会が6年前から関西製紙原料事業組合と取り組んでいる学校紙もったいないやんかプロジェクトの発展です。多くの業務が増えてきました。また、緑の消費者として、各地のエコポイントを巡る「エコツアー」も実施していきます。去年は、徳島県上勝町の葉っぱビジネス、ゼロウエストの取り組みと自然と温泉を堪能するツアーでした。2013年春には、再生エネルギー(地熱、太陽光、風力、小水力など)の地産地消めざす町の取り組みで、環境モデル都市の高知県ゆずはら町を予定しています。そして、古着物を蘇らせる「着物ダイアリー」事業などもはじめました。各自の環境への思いをカタチに変え、楽しくやって行きませんか。